

新技術研究成果証明書

研究名称：活性汚泥モデルに関する共同研究

(成果証明書番号 第21002号)

研究成果品：「活性汚泥モデル利活用マニュアル」

2010年3月

研究者：日本水工設計株式会社

(研究の目的)

本研究は、活性汚泥モデルの適用範囲、利用目的、具体的な適用手順、適用上の留意点をわかりやすく示すとともに、多様な適用事例を示すことにより適用効果の見える化を図ることで、活性汚泥モデルの有効活用に資することを目的として実施した。

(研究の内容)

本研究の主な研究内容は以下のとおりである。

- (1) 活性汚泥モデルの概要の整理
- (2) 活性汚泥モデル利活用状況に関するアンケート調査および結果の整理
- (3) 活性汚泥モデルの適用範囲、利用目的および利活用上の留意点に関する検討
- (4) 活性汚泥モデルの利用方法に関する検討
- (5) 既往データを利用したケーススタディの実施

(研究の期間)

2008年5月から2010年3月まで

(研究の成果)

本研究の成果である技術マニュアルを活用することで、下水処理施設における設計支援や運転管理の効率化の検討が可能となることを確認した。

(共同研究者)

本研究は、財団法人下水道新技術推進機構と下記7社による共同研究である。

オリジナル設計株式会社
株式会社東京設計事務所
日本上下水道設計株式会社
株式会社ニュージェック

株式会社日水コン
日本工営株式会社
日本水工設計株式会社

財団法人下水道新技術推進機構に設置された水処理技術共同研究委員会において厳格なる審議を行った結果、本研究は上記の研究成果を確認できたことを証明する。

2010年3月31日

財団法人 下水道新技術推進機構

理事長 石川 忠男

